

# J PFP 国際人口問題議員懇談会

## The Japan Parliamentarians Federation for Population

### NEWS LETTER

No.39 October 2015

#### 第 11 回 AFPPD 総会報告

##### AFPPD 議長に武見敬三 JPFP 幹事長が再任

10月10-11日両日、タイのバンコクで「人口と開発に関するアジア議員フォーラム（AFPPD）」総会が開催されました。総会にはブータンの国会議長をはじめ、アジア太平洋諸国から25カ国から総計104名の国会議員、国内委員会事務局、国際機関代表などが参加しました。総会はAFPPD最高意思決定機関として1984年インドのニューデリーで第1回大会が開催されて以降、定期的に行われているもので、今回が11回目となります。



会議は「持続可能な開発目標を達成—アジア太平洋の国会議員によるICPDの進展」をテーマに開催され、9月27日の国連特別総会における2030年までの持続可能な開発アジェンダの採択を受けて、アジア太平洋地域の国会議員の活動方針の確認と、AFPPDの憲章改訂、役員を選任などが協議されました。また運営委員会の決議事項として、財務規定、服務規程などAFPPD事務局の制度化のためのマニュアル類の制定が報告されました。総会決議として、武見敬三JPFP幹事長がAFPPD議長に再任、中国、インド、カザフスタン、オーストラリア、フィリピンが副議長、タイが事務総長、カンボジアが財

務担当、ベトナムとイランが委員に選任され、新事務局長の選任が承認されました。

またこれを機に AFPPD の常任委員会も再編され、「ジェンダーと女性の地位の向上」、「若者への投資」、「アクティブな高齢化」の3委員会に再編されました。それぞれ2カ国が共同委員長となり「ジェンダーと女性の地位の向上委員会」はニュージーランドとトンガ、「若者への投資」はタジキスタンとネパール、「アクティブな高齢化」は武見敬三議長と王副議長（中国）が共同委員長を務めることとなりました。

各常任委員会の委員長は、投票権のないメンバーとして運営委員会へ参加することができ、AFPPD の活動方針に意見を表明することができるなど、AFPPD 活動を実際の事業の運営を通じてこれまで以上にダイナミックに動かしていくメカニズムが構築されたといえます。

## 会議内容

開会式で、ポンペット・ウィットチョンチャイ立法議会議長は、「9月27日の国連特別総会におけるSDGs採択を受けて、社会のより一層の発展のためには人口問題への対処が重要であり、タイ国としてもこの問題に取り組んでいく。その意味でもSDGs採択の直後に開かれるこの会議は重要である」と歓迎挨拶を述べました。



続いて佐渡島志郎・駐タイ国大使が日本政府を代表し挨拶を行い、さらに UNFPA でアジア太平洋地域を管轄するアジア太平洋事務所（APRO）の事務所に新任した安川順子 UNFPA-APRO 所長の挨拶に続いて、武見敬三 AFPPD 議長が開会挨拶を述べました。

武見議長は挨拶の中で、1981年に中国北京で開催された「人口と開発に関するアジア国会議員会議（ACPPD）」を契機として AFPPD が設立され、この30年間における努力の成果として私たちの住むアジア太平洋地域では大きな変革が生じた経緯を説明しました。さらに人口転換の進展によって、アジア太平洋地域の従属人口比率は本年が最低となり、「アジア太平洋地域として見た時、我々は人口転換の恵みを受けているが、これから否応なくアジア太平洋地域では高齢化が進展していく。その意味では高齢化は、先進国だけの問題ではなく、私たちの全体の課題となっている」と述べ、これらの国民の直面している課題を国民の代表である政治家として取り組んでいくことを強く呼びかけ、広く共感を得ました。

その後、テーマ別セッションが開催され、以下のテーマで発表と協議が行われました。

- 全体会議「ICPD/MDGs から ICPD ビヨンド 2014/SDGs へ、いかに ICPD ビヨンド 2014 公約のモメンタムを SDGs につなげるか」
- テーマ別セッション I「若者への投資、いかに人口学的な果実を実現し成長と持続可能性のエンジンとして若者の参画を促すか」
- テーマ別セッション II「男女平等と女性のエンパワーメント：いかに国会議員が男女格差を減らし男女平等と女性のエンパワーメントを進展させることができるか」
- テーマ別セッション III「いかに高齢者の健康的で生産的で尊厳に満ちた生活を可能にし、第二の人口転換の果実を経済社会開発に寄与させるか」

セッション III では、武見議長が AFPPD 地域の高齢化について発表を行い、アジア全体の高齢化の状況を発表しました。そして岸信介政権のもとで国民皆保険を導入したことが適切な所得の再配分につながり、国民の所得格差を減らす効果を生み、さらにそのことが政治の安定性につながり、一層の経済発展につながったという日本の経験を伝え、各国でも経済成長の早い時期に国民皆保険を導入することが重要であると説明しました。



その後 AFPPD の議事事項に移り、武見敬三 AFPPD 議長の議事のもと、報告事項の承認と協議事項の審議が行われました。

報告事項としてジェットン事務総長より、以下の報告が行われ、承認されました。

- ① 2012－2015 期 AFPPD 戦略計画の成果について
- ② AFPPD の新しいホームページと知識共有基盤の構築の紹介
- ③ 2012－2015 期 AFPPD 財務報告

その中で、同期間に東チモール、パプアニューギニア、ブータンなど 6 カ国が新たに AFPPD 会員国となったことが紹介され、特にブータンに関しては、10 月 9 日の運営委員会で正式にその加盟が承認されたことが報告されました。武見議長はブータン国の AFPPD 正式加盟を歓迎し、ブータン国会議長が答礼の挨拶を行いました。

協議事項としては、

- ① 2016—2019 年 AFPPD 戦略計画
- ② AFPPD 憲章の改訂
- ③ AFPPD 役員を選任
- ④ AFPPD 常任委員会の提案
- ⑤ 2016 年 G7 サミットに向けた国際国会議員会議について

等について協議が行われた後、すべてが承認され、AFPPD が名実ともに新しい体制で動き出しました。

**ネパール大地震**

**ネパール人口・開発議員フォーラム（NFPPD）復興活動支援のお願い**

振込先銀行：三井住友銀行 日比谷支店

口座番号：普通預金 8765206

口座名義：公益財団法人アジア人口・開発協会